

# アメリカチーム (デンバー、NY)

2017. 4. 10 ~ 2017. 4. 13

■ニューヨーク聖会  
(ダニエル浅野、TLCCC ニューヨーク教会牧師)

とりなしのお祈りをありがとうございます。

ニューヨーク聖会は、大変祝福されました。チームが来られた日は、初夏の暖かさとなり、パウロ秋元牧師をお迎えし、チームが戻ると肌寒い春に戻りました。

聖会の準備にあたり、今回、幸いなことに、二つの聖会会場が開かれました。どちらもメリットがあっただけにどちらを選ぶか迷い、熱心に祈り求めました。恵みによって感謝と賛美とリバイバルキャンプに参加し、ボニーブレアハウスでの祈り込みの時に、イザヤ書54章2節の御言葉「あなたの天幕の場所を広げ、あなたの住まいの幕を惜しみなく張り伸ばし、綱を長くし、鉄のくいを強固にせよ。」が与えられました。今の礼拝場所は10人集まっても狭く感じるために、この御言葉をもって、広いほうのレンタルスタジオを使うことに決めました。

レンタル・スタジオはすべての機材を持ち込み、椅子などの設営を自分たちでしなければならぬマイナスな点がありましたが、それも祈っていた中で、当日は、私たち以外に他教会の方々まで早くから来て、助け手が何人も与えられました。ハレルヤ！



聖会には、思いがけなく、他教会の方々、以前に礼拝に参加された方々が参加され、しかもそれぞれ祈りのリクエストをもって神様に期待して来られていました。

秋元牧師による賜物セミナーでは、第一コリント14章1節から、愛を求めると共に、御霊の賜物を求め、私たちが賜物を用いることを通して神様の祝福が多くの方々に及ぶことが語られました。ショートメッセージは、第一コリント15章1～5節から、救われるための3つのポイント、キリストは私たちの罪のために死なれたこと、葬られたこと、3日目によみがえられたことを中心に語りました。

秋元牧師のメッセージは、第一テサロニケ5章18章とローマ8章28節から、感謝、喜ぶこと、すべてが益になること、信仰のスイッチを入れること、そして長いターム、永遠のタームで見えていくことが具体的な証を交えて語られました。

聖会には深い御臨在があり、参加された方々が大変熱心に聞いておられました。感謝と賛美とリバイバルキャンプの映像とマーリンさんを偲ぶ会の映像も非常に効果的に用いられ、感謝と賛美の恵みが届いたと思います。

聖会后、個人的な祈りのミニストリーが終わり、帰り際には、皆さんが喜びに満ちておられたのが印象的でした。豊かに働きを進めてくださった、主をほめたたえ、主に栄光を帰します。皆様のとりなしの祈りを感謝いたします。



## ■デンバー聖会

(上館千恵子ジョンソン、TLCCC バトンルー  
ジュ教会 / デンバー教会牧師)

4月10日から、アメリカチームが遣わされ、コロラド州デンバーでも聖会が行われました。

デンバーは4月でも雪が降ることがあるので、天候のために祈っていましたが、当日は天候にも恵まれました。

聖会では、預言のセミナーの時、預言を熱心に求め、実践することの重要性を学びました。その中で、私たちの教会では、クリスチャン2世が用いられるという預言が与えられ、本当にそうなっていることなどが紹介されました。

メインの聖会メッセージでは、感謝とともに、聞き従いが大切であることが語られました。

さらに、神様の働きは長いターム、永遠のタームで見ることを分かりやすく説明してくださいました。何も起こらないように見え、ある方々は途中で諦めたりしますが、諦めず、長いタームで見て、忍耐を持って対応することを教えていただきました。

参加して下さった方が、主の十字架の教会では、若い方々、特に2世の方々が生き生きとしているのはどうしてか?と聞いていたそうです。普通は、2世の方々は熱心ではないらしく、とても感心しておられました。

聖会前から持っていた疑問に対して、聖会のメッセージで「2世が用いられる」という神様のことばがあったことなどが詳しく説明されたので、とても印象的でした。

また、昔、飛行機に乗りたいと思っていた事を思い出し、今、昔願った通りに、たくさん飛行機に乗っていることに気づ



かされ、喜ぶことがたくさんあることを忘れていた、という話をされました。その時、私も、小さい時から、家からすごく遠い所、できれば海外で生活したいと願っていたことや、いろんなことを思い出しました。

今回の聖会は、その前の月にあった、感謝と賛美とリバイバルキャンプで学んだことの続きで、本当に恵まれました。

私自身、仕事と教会の働きの両立で、大変弱さを感じていた時でしたので、とても強められ、心新たに、感謝し聞き従いたいと心から思いました。

聖会の様子を映像配信したいと思いつつも、手が足りずできなかつたり、いろいろと手が回らなかつたりしましたが、無事、聖会を終えることができました。

本当に皆様のとりなしのお祈りを感謝いたします。また、バトンルーで生活しながらのデンバーの働きですので、引き続き、デンバーのためにお祈りいただければ幸いです。

